

# 令和四年九月二十四日 愛礼の儀

## 神 示

「教え」に多くの気付きを得て 歩みし今年・光寿の今こんねん

「心」によぎる思いは感謝

——「教え」が「心」を 明るく 強くする——

一つ一つの出会いに感動し

奉仕に「生きる」思いが芽吹く

「運命」の力が 奉仕で関わる出会いを引き寄せ

愛愛心に「生きる」思いを強くする

同時に 「実体」は

感謝の思いを深めて 高く引き上げられる

「感謝 奉仕 愛愛心」と 人間の心実体は成長して行くのである

信者に申す

歩みし今年・光寿の今月

「心」に思う全ての感謝を 神神魂に語らん

奉仕の心がますます引き出されて 「実体」を高くする

神神魂に「心人生」預けて 今今日を「生きる」真実が

一つ一つの出会いを大切に

感謝の思いを深めて 「生きる」人人間を育てる

そこに 社会環境の姿も

高く高く引き上げられて 調和してゆく